

●実験心理学領域

分野	教員名等	専攻分野及び内容	担当※
実験心理学 領域	大塚 由美子 OTSUKA, YUMIKO 教授 博士(心理学)	知覚心理学、視知覚 知覚心理学を専攻。普段当たり前のように瞬時に生じる「見え」が、どのような過程を経て生じるのか、その仕組みや特性について研究している。特に顔やモノの形の知覚、視線方向の知覚などに関心を持ち、主に行動実験による検討を行っている。また、幼児、児童や成人など、幅広い年齢層を対象とした検討を行うことにより発達的变化の検討も行っている。	博士:研 修士:研
実験心理学 領域	近藤 洋史 KONDO, HIROHITO 教授 博士(文学)	実験心理学、認知神経科学 実験心理学を専攻。入力された視覚あるいは聴覚情報が意味のある知覚表象へと体制化される脳内処理過程を研究している。また、形成された知覚表象の操作に必要な記憶や注意といった認知機能にも興味を持っている。それらの心の働きの個人差を問題解明の糸口とし、心理実験、ニューロイメージング技術、遺伝子多型分析などを効果的に組み合わせて検討している。自己意識の発生機序を明らかにすることが最終的な研究目標である。	博士:研 修士:研
実験心理学 領域	楊 嘉樂 YANG, JIALE 准教授 博士(心理学)	知覚心理学、認知神経科学 知覚心理学、認知神経科学を専攻。人間の知覚システムは、外部世界を効率よく把握している。この精巧な知覚システムがどのように作り上げられるか、すなわち、知覚システムの発達過程に興味を持っている。行動実験と脳機能計測実験を駆使し、発達初期の乳幼児と成人の知覚を比較することで、知覚システムの発達過程を明らかにすることを目標として研究を遂行している。	博士:研補 修士:研
実験心理学 領域	伊藤 資浩 ITO, MOTOHIRO 助教 博士(文学)	認知心理学 認知心理学を専攻。私たちは日常生活の中で、今必要な情報を取捨選択しながら行動している。こうした行動を支える心の働きに着目し、視覚的注意や視知覚の仕組みを研究してきた。また、これまでの研究を踏まえ、情報表示における但し書きや不利情報が見落とされやすい要因に関する実務的な課題にも取り組んでいる。	博士:講 修士:講

●応用心理学領域

分野	教員名等	専攻分野及び内容	担当※
応用心理学 領域	宮崎 由樹 MIYAZAKI, YUKI 教授 博士(心理学)	応用認知心理学 認知心理学を基盤に、基礎研究および応用研究を行ってきた。ヒューマンエラーに関する研究のほか、対人認知に関する研究にも関心が強い。また、民間企業との産学共同研究を通じ、産業界での心理学の応用可能性を探究している。	博士:研 修士:研
応用心理学 領域	藤掛 和広 FUJIKAKE, KAZUHIRO 講師 博士(情報科学)	人間工学、産業心理学 産業心理学を専攻。産業場面や交通場面での人間特性について研究をしている。高齢者を含む幅広い年齢層を対象とした調査を実施している。調査手法としては、実験室実験、質問紙調査、面接調査などによって、人間の使いやすい道具や新しい技術を提案している。また、生体信号データ解析からのアプローチも実施している。	博士:研補 修士:研
応用心理学 領域	横井 良典 YOKOI, RYOSUKE 講師 博士(心理学)	社会心理学 社会心理学やリスク認知研究の観点から、人と人工知能とのインタラクションに関する研究を行っている。また、感染症・地震・気候変動を題材に、人々のリスク対策行動に関する研究にも取り組んでいる。実験室実験やオンライン実験を主な研究手法とし、心理学の理論的発展だけでなく、実務的貢献を念頭に置いた研究を行っている。	博士:講 修士:研補

※担当について

博士:研……博士後期課程研究指導教員

修士:研……修士課程研究指導教員

博士:研補……博士後期課程研究指導補助教員

修士:研補……修士課程研究指導補助教員

博士:講……博士後期課程講義のみ担当教員

修士:講……修士課程講義のみ担当教員

●臨床心理学領域

分野	教員名等	専攻分野及び内容	担当※
臨床心理学領域	神谷 栄治 KAMIYA,EIJI 教授 修士(心理学)*	心理アセスメント、心理面接 心理アセスメント、心理療法面接、心理的支援を実践・研究してきた。アセスメントについては、疾病分類にとどまらない総合的見立てや、パーソナリティ構造の検討を行ってきた。心理療法面接は、力動的立場から、幼児から成人、健常者から重篤なケースへの対応を検討してきた。支援は、犯罪被害者の支援について活動している。	博士:研 修士:研
臨床心理学領域	馬場 史津 BABA,SHIZU 教授 博士(心理学)*	心理アセスメント、心理面接、描画テスト、芸術療法 臨床活動の中心は精神科などの病院で主に成人を対象としている。現在は描画テストやロールシャッハ・テストなどの解釈過程の研究に取り組んでいる。心理面接では言語面接に加えて非言語的な手法(カラー・ジュ等の作品製作)を取り入れ、表現を用いた自己洞察のアプローチを実践している。	博士:研 修士:研
臨床心理学領域	明翫 光宣 MYOUGAN,MITSUNORI 教授 博士(心理学)*	神経発達症、心理アセスメント、心理療法、トラウマケア 臨床心理学的支援として自閉スペクトラム症の発達支援及び家族支援を行ってきた。心理アセスメントでは投映法に関心があり、ロールシャッハ・テストを神経発達症の心理アセスメントに活かす研究にも取り組んできた。最近では発達障害を対象にした怒り・不安のコントロールプログラムの開発やその介入研究、生活困窮者へのトラウマケア研究にも取り組んでいる。	博士:研 修士:研
臨床心理学領域	吉住 隆弘 YOSHIZUMI,TAKAHIRO 教授 博士(心理学)*	福祉臨床、心理療法 児童・青年期の心の問題、臨床心理学的地域援助、子どもの貧困問題に関して、臨床実践と研究を行ってきた。最近では、生活困窮者を支援するNPOや生活困窮世帯の子どもの学習支援に関わっている。福祉領域における心理職の働きや他専門職との連携・協働、学校における教育福祉の問題に興味関心を持っている。	博士:研 修士:研
臨床心理学領域	浜田 恵 HAMADA,MEGUMI 准教授 博士(心理学)*	子どもの性別違和感、幼児の社会性発達支援 幼児から小中学生までの子どもを対象にした研究や臨床を行なっている。小中学生に対する調査研究では、性別違和感と心理社会的不適応の関連を研究しており、性の多様性に関わる支援に関心を持っている。臨床では、学齢期の子どもやその保護者・教員への支援を行うほか、幼児に対する遊びを用いた社会性発達支援の実践を続けている。	博士:研 修士:研
臨床心理学領域	神原 広平 KANBARA,KOHEI 講師 博士(心理学)*	認知行動療法、抑うつ予防、青年期 認知行動療法が専門。高校での青年期の抑うつ予防プログラムの開発など、青年期を中心とした臨床実践を行ってきた。抑うつ心の心理的要因の1つである反すうや心配といった「ぐるぐる思考」のメカニズムに焦点を当てた研究を展開している。現在は反すうの習慣を打破するセルフヘルププログラムの開発や反すう・焦点化認知行動療法の効果検証などに注力している。	博士:講 修士:研
臨床心理学領域	石田 幸子 ISHIDA,SACHIKO 特定任用講師 修士(心理学)*	病院・学校臨床、心理療法、心理アセスメント 病院臨床、学校臨床、学生相談における心理療法や心理アセスメントを専門としている。各臨床現場で、統合的アプローチの立場からクライアントの心理的支援及び専門性を生かした他職種との連携の在り方を検討、実践している。	博士:講 修士:講

●発達心理学領域

分野	教員名等	専攻分野及び内容	担当※
発達心理学領域	川島 大輔 KAWASHIMADAISUKE 教授 博士(教育学)	生涯発達心理学、死生学、自殺予防学 生涯発達心理学、死生学、自殺予防学が専門。「死とともに、人はどう生きるのか」をメインテーマとして、死の不安、死別によるグリーフ、エンド・オブ・ライフ、そして自殺予防などの諸問題について検討している。最近では、中学校での自殺予防教育、高齢者の終活、自死遺族支援にとくに関心を寄せている。また質的研究と量的研究を組み合わせた方法論を用いることで、死生の多様な側面にアプローチしている。行政やNPO団体と連携して、地域での自殺予防活動にも精力的に取り組んでいる。	博士:研 修士:研
発達心理学領域	小島 康生 KOJIMAYASUO 教授 博士(人間科学)	家族発達行動学 家族発達心理学が専門。子どもの誕生や成長に応じて家族関係や親の心理・行動がどのように変化していくかを観察法や質問紙法、面接法などにより調査してきた。最近では、家族ダイナミクスに関する文脈横断的な観察研究に関心がある。また、行政やNPO団体と連携しながら地域に根ざした子育て支援活動を展開することにも力を注いでいる。	博士:研 修士:研
発達心理学領域	水野 里恵 MIZUNORIE 教授 博士(教育心理学)	発達心理学、気質、パーソナリティ 乳幼児期の子どもの社会化過程について、発達初期の子どもの気質が母親の心理面やしつけ方略とどのように影響し合うかの観点から実験的観察法・調査法を使用した縦断研究を行った。現在は、発達初期の子どもの気質的個人差を要因に組み込み、自己制御行動の発達過程に焦点を当てた研究を展開している。また、同胞集団でのモラル、一般他者に対するモラルがどのように発達していくかの観点から青年期・成人期に焦点を当てた研究も行っている。	博士:研 修士:研

※担当について

博士:研……博士後期課程研究指導教員

修士:研……修士課程研究指導教員

博士:研補……博士後期課程研究指導補助教員

修士:研補……修士課程研究指導補助教員

博士:講……博士後期課程講義のみ担当教員

修士:講……修士課程講義のみ担当教員

* ……………臨床心理士・公認心理師有資格者